

the TUBE

2024
no.113

敷地をひもとく「静岡駅前顔」、 「駅と人々の流れをつなぐ街の結節点」、 「人々が集うまちのたまり場」

- ・再開発敷地は、静岡市都市計画マスタープランの中で「集約連携型都市構造」の重点地区として位置づけられています。

静岡都市圏の核として、また政治・経済・文化・交通の中心としての役割を担う必要があります。本再開発計画にあたっては、エリアの特性や個性を意識した更新・再生を推進し、また今ある伝統や文化を継承しながら新たな魅力を創る都市計画を整備したいと考えています。

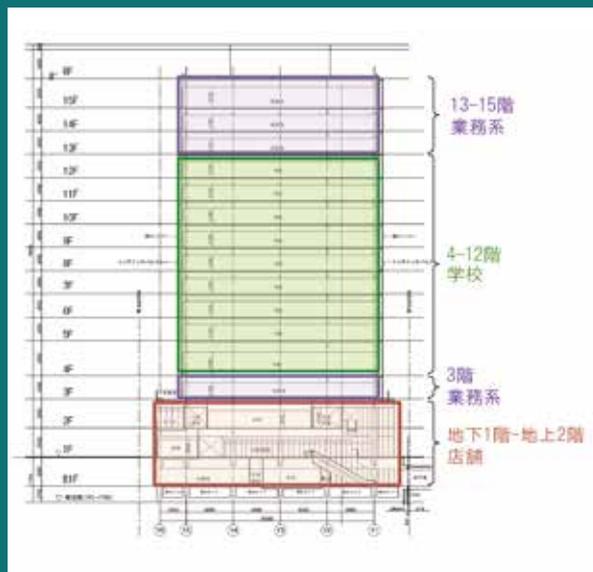
(事業コンセプトシートより抜粋)



静岡市都市計画マスタープランに基づく重点地区の位置づけ

施設概要

| | |
|----------------------------|-------------------|
| 敷地面積 | 約2,004㎡ |
| 建築面積 | 約1,591㎡(建ぺい率79%) |
| 延床面積 | 約18,275㎡ |
| (容積率対象面積) 約17,027㎡(容積率85%) | |
| 構造 | 鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 地下1階地上15階建塔屋1階付 |
| 駐車場 | 2台 |
| 駐輪場 | 約275台、ミニバイク置場約33台 |



南北断面図



株式会社エスエス/彦坂武徳

4階 学生ホール



株式会社エスエス/彦坂武徳

12階 事務室

CONTENTS

| | | | |
|------------------|-----|------------------------|-------|
| ● 支部長あいさつ | 1 | ・ 令和5年度 業務技術委員会 視察研修 | 8・9 |
| ● 副支部長あいさつ | 1~3 | ・ 令和5年度 冬の親睦会報告 | 10 |
| ● 各委員長あいさつ | 3~5 | ・ 令和5年度 構造技術委員会 WEB講習会 | 11 |
| ● 監事あいさつ | 5 | ・ 令和5年度 教育情報委員会 研修旅行 | 12・13 |
| ● 令和5年度 中部支部全体会議 | 6 | ● チューブル・E・P | 14・15 |
| ● 委員会行事 | | ● 新入会員紹介・編集後記 | 16 |
| ・ 令和5年度 納涼親睦会 | 7 | | |



23年（6年間）を振り返り

（一社）静岡県建築士事務所協会 中部支部

支部長 高木 一滋

3期6年がもうじき終わりに近づいてまいりました。

まずは、この6年、わがまま放題の支部長を支えて下さいましたみなさまに感謝を申し上げます。

着任そうそう、いつ沈没してもおかしくないという比喻で「泥船」発言からはじまり、途中「COVID-19」で世界の価値観が大きく変わり、新しい生活スタイルになってまいりました。

特に「COVID-19」の期間中は、中々積極的な活動はできませんでしたが、それでも中部支部ではみなさまのお知恵の結集で色々な試みをし、その成果が今に至っていると感じております。

先の支部長として最後の東京への視察研修では、参加者の2割が女性の方であり、またご夫婦での参加も数組ございました。

本当に素晴らしいことと感じております。

男女平等と言われて久しいですが、まだまだ建築業界では、女性や若手が積極的に活動できる環境が整っていない中、中部支部の取組は、やはり間違っていなかったと感じた次第です。

視察研修ではなく、各事業でも、女性や若手スタッフ、夫婦同伴など参加できる環境を次年度以降もますます構築して頂きたいです。

中部支部は、活力あり参加して有意義とを感じる団体であることが使命です。

来年以降もぜひがんばってください。

重ねて、この6年間、有難うございました。



相談役

高橋 辰弥

本年元旦夕方に発生致しました、能登を震源とする能登半島地震におきまして、先ずは被害に合われた皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。

最大震度7を観測する地震により、家屋をはじめとする数多くの建物が損傷倒壊している状況を目の当たりにし、尊い命を守るためにも建物の耐震化が重要であり、協会活動の必要性を改めて感じています。

また本年度は本会総務財務委員長といたしまして、日事連の単位会組織強化支援事業により、「省エネ業務実務者育成事業」を開催いたしました。協会会員を対象に、住宅および非住宅のモデルケースについて実務レベルでの診断を実施し、今後「省エネ業務」窓口として多方面からの依頼や相談に対応できる基盤が構築できたのではないかと思います。

最後に、本会「人と建築」フォトコンテストにおきまして、身内の銀賞という非常に名誉な賞を受賞いただき、この場をお借りしまして御礼申し上げます。

これに限らず今後も様々な事業に参加し、協会を盛り上げて参りますので、何卒宜しく願いいたします。

一年間誠に有難うございました。



指導運営委員会 副支部長

清水 誠一

本年度、指導運営委員会担当、会計及び総務拡大ワーキングチーム担当の副支部長を務めさせていただきました。

指導運営委員会で担当する「定期無料建築相談会」は、相談者のお申し込みに応じて隔週開催し、天野委員長はじめ委員の皆様方のご尽力により、多岐にわたるご相談にお応え出来たと感じています。

支部の会計については、限られた予算での事業構築であり、たいへんご苦勞をお掛けいたしました。各委員の皆様には工夫を重ね意義ある事業を実施して頂いたことに感謝申し上げます。

支部の副支部長で構成する総務拡大ワーキングチームとしては、支部役員会の運営と会員拡大がテーマであります。会員数の増加は出来ていない状況にあります。建築士事務所の皆様が本協会に所属することの意義を感じて頂けるよう、次年度以降も中部支部が活発に活動できることを祈念いたします。

一年間ご協力いただきまして誠に有難うございました。

地域交流委員会 副支部長

佐藤 太一



担当副支部長として区切りの2年目が終わろうとしています。振り返れば田原委員長と委員会メンバー共に葛藤の連続でありました。昨年の今頃はコロナが5類に移行されるというニュースを聞き、元の社会活動に戻ることが見えてきた頃であり、希望を持てるスタートではありました。しかし、未だにコロナはしぶとく蔓延し続けています。

夏・冬と開催された親睦会参加人数の減少を目の当たりにすることで参加意識の変化を改めて確認出来ました。

コロナの流行を機に忘年会、新年会の廃止、年始挨拶の簡略化、年賀状の卒業。ここ数年で良く目にする言葉です。面倒臭い事かもしれないけど、これを少しやるだけであの人と何か繋がりが続ける事が出来るのでは？このような考えは古いと言われたらそれまでですが、昔からのアナログな慣習を時代の変化と共に終焉させてしまうのは些か寂しい気持ちがあります。

コミュニケーションを取る場の過渡期なのでしょうか、正解の無い手探りな状況は続きますが変化する事への怖さに負けず、交流の場をご提供できるように委員会メンバーで来年度以降も知恵を絞りたいと考えております。

広報渉外委員会 副支部長

塚本 章博



新型コロナが「5類」へ移行し、もう戻ることのないここ数年の変化は、今考えれば新しい時代への必要な出来事だったのではないかとすら思えます。

予期せぬ自然災害、各種交通機関の事故、燃料等の高騰、世界情勢、ひと昔前に比べて「変化」の振れ幅は一段と大きくなり、もう毎回驚くことに慣れっこになっている気がします。これから起こるであろう出来事を心配してビクビクするのではなく、ここまでくれば「楽しんだもの勝ち！」と思う2023年度でありました。

教育情報委員会 副支部長

佐藤 信行



令和五年度中部支部副支部長をつとめさせていただいた、七丈設計佐藤信行です。

教育情報委員会の担当として、昨年度は会員の皆様のスキルアップにつながる研修ができましたが今年度は研修旅行の開催をさせていただきました。次年度以降 今回の内容をベースにより

充実した事業を行うようにいたします。

地域社会や業界に対して有意義な影響を与え、メンバーのスキル向上や組織の発展に貢献したことでしょう。今後もさらなる成長と発展を目指して、積極的な活動を継続していくことが重要です。

社会が想像を超えるスピードで変化している中で建築業界はまだまだ遅れています。

変化していく社会に伴走していくことが、建築業界にとって必要になっていくと思います。

次年度以降よろしく申し上げます。

業務技術委員会 副支部長

栗原 崇



今年度、業務技術委員会ではBIM事業の第四弾として、「国立競技場」の視察研修を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが第5類に移行し、アフターコロナ、ウィズコロナのなかで、多くの会員のみなさまにご参加いただきましたこと、厚くお礼申し上げます。

昨年度末より国の建築BIM加速化事業として、建築BIMを導入する設計者や施工者を支援する事業がスタートいたしました。

当協会におきましても、BIMの導入から基本設計及び実施設計への実践活用までのカリキュラムを、単位会組織強化支援事業のBIM実務講習会初級編として開催いたしました。

このBIM実務講習会を初級編に続き、中級編、上級編の多年度事業として、令和6年度の申請も検討しております。

建築BIMを活用する会員の拡大により、業務技術委員会では多年度にわたり建築BIM研修事業を開催してまいりました。

来年度事業として、建築BIMと省エネを組み合わせた視察等の研修を検討しておりますので、引き続き魅力的で有意義な視察研修となるよう企画してまいります。

今年度、業務技術委員会の事業に関わってくださった委員会メンバーをはじめ、中部支部会員のみなさまに厚くお礼申し上げますとともに、来年度も引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

塩ビ樹脂系シート防水システム

リベートルフ

環境負荷低減・長寿命・下地を選ばない

【陸屋根の太陽光設置にも最適】

アーキヤマデ

横浜営業所
〒231-0011 横浜市中区太田町6-84-2
TEL:045-661-3563 FAX:045-661-3562

「創造への献身」を礎に
地域社会の豊かな街づくりに貢献する。

音 ICHIKAWA

総合建設業 市川土木株式会社

代表取締役社長 市川聡康 本社：静岡市駿河区東新田1丁目3番55号
http://www.ichikawadoboku.co.jp 支店：関東営業所 TEL (054) 259 - 1211(代)

構造技術委員会 副支部長

脇坂 和洋



今年度の構造技術委員会では3月1日の「木造建築各種メーカーの工法を一挙紹介 第3段」の講習に多数参加して頂き、ありがとうございました。

令和元年度、2年度に続く第3弾となりました。今回は来年度から4号建築物、特に木造建築物で確認申請が大きく変わることになるため、4号特例改正の概要を説明してもらいました。木造各種メーカーの工法も過去の情報を刷新して最新版のものをご紹介しました。いかがだったでしょうか。今後の実務において大まかな流れや構造計画に役立つ講習会だったのではないかと思います。

今年度も講習会をコロナ感染対策としてウェブ講習としました。対面での講習会もいいですが、ウェブ講習であれば移動時間が無いため、会場から距離がある方の参加がしやすくなるのはいいことだと思います。

来年度も有意義な事業が出来るように委員会全員で頑張ってくれると思います。今年1年、ありがとうございました。

地域交流委員会 委員長

田原 国博



中部支部地域交流委員長として二年目となった今年度ですが、中部支部役員会にも慣れる程度落ち着いて委員会活動が出来たかなと感じております。

地域交流委員会の主な活動は夏・冬の親睦会になります。

各委員会の垣根を超えた会員同士の親睦の場として、また協力会員の情報発信の場として、年二回の親睦会を企画・運営してきました。

多くの方に参加してもらい、いかに有効活用してもらうか、委員会を開くたびに議論を重ねてきましたが、最終的に夏はビアガーデン・冬はボーリング大会と同様のような親睦会に落ち着いてくるという事は今まで行われてきた親睦会が完成されたものであるという証左でもあるかなと思ったりしています。

とは言っても何か工夫出来ないかと日々とは言いませんが事あるごとに考えてはいますので来年度を楽しみにしてもらえればと思います。また、今まで親睦会に参加されていない会員の皆様もきっと良いことがありますので、来年度は前向きに考えて下さい。

そして、委員長が不甲斐ないばかりに苦勞を掛けさせてしまっている当委員会の皆様。

委員会に積極的に参加され、親睦会でもいろいろな役割をしていたいただき本当に助かっております。この場をお借りして感謝申し上げます。

『一年間ありがとうございました。また来年度もお付き合い下さい。』

建築文化委員会 特別副支部長

山本康二郎



建築文化委員会の副支部長として携わらせて頂きました、第4回の高校生コンペは、応募作品数も増え、昨年まで参加者の無かった高校からの応募も頂きました。今回も1次、2次の審査会や各作品に対する講評など、皆様のご協力があったからこそ、開催できたことを改めて御礼申し上げます。高校生にとってお馴染みのコンペになる様、認知度を上げる事の出来る来期を目指し、邁進してまいります。

1年間ありがとうございました。

指導運営委員会 委員長

天野 勝次



年度当初のご挨拶でも申しましたが、当委員会の主な事業としては「定期無料建築相談会」があります。委員会の皆様のご協力により、本年度も現時点で、約10件の相談があり、無事対応し相談者の皆様には満足されて帰られたと思っております。

また、その相談者の方々から、3物件の事前調査(簡易調査)の依頼がありました。

内容としまして、

1. 屋根の再塗装後の現地調査。
 2. 築10年程度の住宅の床レベルの傾斜測定、及び建物外廻り等を含めた点検。
 3. 外壁のクラック、家の断熱等に対する修理方法の調査、提案
- 上記の内容であり、専門家の立場からの報告書を提出し、依頼者の皆様には納得されたと考えております。

本会事業ではありますが、今年1月に行われました「建物等調査・鑑定業務研修会」には、中部支部から11名の参加をいただきありがとうございました。

これから、現地調査依頼がありましたら研修会に参加された皆様に、調査の依頼をすることになります。よろしくお願いたします。

一年間ありがとうございました。

100年の歴史と先進のテクノロジー。

いま、さらなる未来へ。

株式会社 稲葉商店

| | |
|--------------|----------|
| ◇ 販売 | ◇ 工事 |
| セメント・生コンクリート | 杭・地盤補強工事 |
| 建築・土木資材 | 外装工事 |

■ 建築建材部 / 静岡市葵区長沼971-1
Tel <054> 261-9705 Fax <054> 261-8955

地業工事一式

SGM株式会社

【本社】

〒431-1111 浜松市中央区伊左地町2293番地1
TEL 053-482-8255 FAX 053-482-8266

【静岡営業所】

〒420-0837 静岡市葵区日出町10-15
SOZOSYA日出町ビル3C
TEL 054-295-5700 FAX 054-295-5701

教育情報委員会 委員長
深澤 博文



今年度は教育情報委員長になって2年目になりました。当委員会の担当業務の内、大枠としては研修旅行と講習会開催がありますが、今年度はコロナウイルスが5類に移行した事と、予算の関係から講習会を中止し研修旅行のみを開催致しました。研修旅行は協力会員様のご協力もあり、「日鉄鋼板(株)東日本製造所〔船橋地区〕とチームラボプラネッツ TOKYO 豊洲見学」

を企画しました。日鉄鋼板(株)での工場見学は鉄素材から製品の基となる鋼板への製造加工を見学し、今まで設計に採用していた鋼板がどの様にして作られ管理されていたか大変勉強になりました。その後のチームラボプラネッツ TOKYO 豊洲は、水・光・鏡・ビニール球体等を使用し、映像や感触で人間の五感に刺激を与える異空間を造っており、感性が豊かになる良い経験ができ、外国人の方や若い方に大人気になっているのも理解出来る大変興味深い施設でした。来年度は前年に行った「建築物品質向上を主とした講習会」をシリーズ化し、開催して行きたいと考えております。委員長活動は2年経過しましたが協会会員を増やし協会組織の広報・認知等の活動はあまり出来ていなかったため、今年度は出来る様に頑張ります。

広報渉外委員会 委員長
深澤 勇気



広報渉外委員会としては、ホームページの更新・広報誌「the TUBE」の発行に向けて編集等を主に活動してきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、行動制限が緩和されたことから、委員会活動も精力的にできたのではないかと考えております。

委員会内では、積極的に懇親会等を開催し、親睦を深められたのではないかと考えております。

また、TUBE L.E.Pの取材として「清水カトリック教会」と「Glamping & Port 結」と「静岡別院」に伺いました。今年度の取材も、有意義な内容の濃い取材となりました。

中部支部のホームページは、現在リニューアルの時期を迎えており、今後は本会のホームページとの連携を考慮したホームページ作りが必要であると思っております。

中部支部の顔ともいえるホームページを、より活用しやすく、より有意義なものにしていけたらと思っております。

個人的には、広報渉外委員長になってから来年度で4年目となります。来年度は、今まで以上に精力的に活動して行きたいと考えております。

今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

建築文化委員会 委員長
近藤 健太



本年度で4回目を迎える「建築系高校生コンペ」は本会事業となって2年目の開催です。出展作品数も、前年度比較として増える結果となり、審査会・表彰式の事業補助として参画いたしました。これからも継続的に開催を行い、出展数を伸ばしていく努力を続けていく事が必要だと考えています。

同じく本会事業のフォトコンテストも25回を迎え、継続的に開催することで結果を残しています。3月には市民ギャラリーにおいて入選作品の展示が開催されます。中部支部も事業補助として参画致します。

今後は両翼となる事業の、社会的な認知度を上げるための活動を、何らかの形で表していく事が必要だと考えています。改めて事業内容を考え、益々の発展につなげていきたいと思っております。

最後に各事業に御協力頂いた方々に深く感謝申し上げます。今後共事業への御協力、どうぞよろしくお願いいたします。

業務技術委員会 委員長
遠藤 正人



今年度の業務技術委員会では、委員会事業として「東京視察研修(国立競技場、他)」を開催いたしました。本視察では競技場設計担当者に講師としてお越しいただき、建物見学をしながらの施設説明に加え、当協会の希望に沿った大変興味深い内容のセミナーをご準備いただきました。参加者からの色々な質問についても丁寧なご対応をいただき、大変有意義な視察研修となりました。

また期の二年目となる今年度は新たな委員会目標を設定しました。昨年度目標の「委員会への参加意義を感じることができる委員会内容」に加え、「再現性のある委員会運営・事業の検討」です。運営については各資料の標準化、事業についてはサブ事業「学校授業への参加」として試みを行いました。共に今後につながる手ごたえを感じている次第です。

今年一年 高木支部長・栗原担当副支部長のご指導のもと、委員会メンバーの大きなご協力により、委員会・事業を開催できましたことを心より御礼申し上げます。そして来年度もより価値ある事業を企画・開催できればと思います。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

倒れない。つまり、
の
人生を守っている。

「柱脚被害0」の
ベースバックだから

あの町の家族が暮らす家を守りつづける。

地震と向きあう日本へ、okabeからの提案です。ベースバック 後装



暮らしに夢 環境に思いやり

70th ANNIVERSARY 大河原建設

代表取締役社長 朝倉純夫

we build it.

〒427-8522 静岡県島田市向島町4532番地

TEL0547-36-2111 FAX0547-37-7535

<https://www.okawara.co.jp>

構造技術委員会 委員長

村松 大輔



まずは、高木支部長をはじめ、役員の皆様方や担当副支部長、委員の皆様、事務局の方々のご協力を得て、今年も一年無事終えることができたことに感謝申し上げます。

令和6年は能登の地震に始まりました。被害の全容解明にはまだまだ時間がかかりそうですが、建物の倒壊、津波や液状化、地盤の隆起など、東海地震の被害想定と同じような被害状況に、構造に携わる者としては強い衝撃をうけました。以前、本会構造技術委員会で、地震による建物の挙動をシュミレーションできる「wallstat」(<https://support.wallstat.jp>)の講習会を実施しましたが、今回の地震で、実際に建物が倒壊する様子を多数の動画で見たことにより、シュミレーション結果(倒壊)をよりリアルに感じるようになりました。

当委員会でも今まで様々な講習会を企画・開催してきましたが、こうした被害を少しでも減らすことができるように、来年度以降も有意義な講習会を開催できるように、委員会活動を進めたいと考えております。

最後に、能登半島地震により被害に遭われた皆さまへ、心からのお見舞いを申し上げます。そして、ご家族や大切な方々を亡くされた皆さまへ、謹んでお悔やみを申し上げます。

監事
望月 肇

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行して、世の中の動きも徐々に活発になってきております。当事務所協会中部支部においても研修会・講習会が今後活発に行われることを期待しております。

1月1日、新年早々に石川県能登半島を中心とした、最大震度7の地震が発生致しました。多くの家屋の倒壊と犠牲者が発生し復旧までには膨大な費用と長い日数がかかると思いますが、何れ我が身の思いを忘れず他人事でなく自分の事として受け止め、さらにもう一度原点に戻り東海地震への備えを深める必要性を感じております。まずは被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。

さて、今期も残すところ後わずかになりました。各委員会行事も最終段階に来ており、まだ残っている委員会事業の推進とそれに対する会員の協力と理解をお願い致しますと共に、新年度も会員の為に有意義な委員会事業を進めていただけることをお願い致します。

中部建築技術会 会長

佐塚 重仁



日頃は、中部建築技術会の事業にご理解・ご協力いただきまして感謝申し上げます。

本年度は、予定していた親睦研修旅行は開催できませんでしたが、納涼会、本会ゴルフコンペ主管に関しては密を避け開催し、久しぶりにお顔を拝見した方もおりやはりリモートではなく対面の有効性を大きく感じました。各委員長にご協力いただいております講習会後の中部建築技術会会員企業のPR活動は、リモートにて実施できる会員を募り多少ではありますが実施いたしました。改めて感謝申し上げます。

また、委員会主催の視察研修会では今後何らかの形で中部建築技術会がお手伝いできることを探りご提案できたらと考えております。

今後、このような社会の常識の中でも、本会の下請けではなく、本来の中部支部の特色でもある正会員の皆様との結びつきを深める方法を検討し、支部の活動に大きく貢献できる体制を整えていきたいと思っております。

今後とも引き続きよろしく願いいたします。

監事
伊村 善郎

新しい年を迎えるにあたり、令和5年の猛省をしたいと思っております。

私ども建築設計監理業界は、コロナの回復を見て、仕事動き出した様相です。

業務内容も3年前(コロナ前)に比べると全体に厳しさが定着し、残影として感じていますが良いか否か私共が考る事となりますが消化するに至らなかったと思っております。

令和6年を迎え能登半島の地震災害に加え航空機事故は最大の悲劇の年明けと成りました、中部エリアの石川・富山・福井の各単位会も大変な状況と思っております。相互扶助の精神で対応をされると思いますが静岡会も今年度も業界の真意が問いかかる事となります。

さて中部支部は事業も多く、委員長は大変な苦勞と思っておりますが組織力で、乗り越えて行きましょう。追記ですが、建築雑誌の中で会長が述べています

従来の量的成長至上主義から質的發展へ文明指標転換が必要となります。建設費やエネルギー価格の高騰は我々の身の丈に合った、環境負荷の少ないまちづくり。

災害後も継続仕様でき、「逃げないまちづくり」そのために建築基準上の最低準ではなくより高いグレードの耐震性能・環境性能仕様 規定し、これを標準としていくこと。

以上があらまします。まとまりの無い話を致しましたが会員の皆様体に気を付けて、励んでください。

Architect Design Association
株式会社 金丸建築設計事務所

代表取締役 金丸 智昭

〒421-0103 静岡市駿河区丸子1丁目3番4号

TEL: 054-256-6700 FAX: 054-256-6695

URL: <https://www.kanamaru.net/>

J A長田支店

令和5年度 中部支部全体会議

総務拡大ワーキングチーム
リーダー 清水誠一

中部支部では、定時総会の翌週6月6日にオンライン形式にて全体会議を開催しました。

会議に先立ち、今年度引続き中部支部長を務める高木一滋支部長より挨拶を頂き、オンライン形式での開催に至る経緯についてもお話しいただきました。

はじめに第1・2号議案の令和4年度事業及び決算報告説明を、各委員会の担当副支部長より説明いたしました。コロナ禍ではありましたが可能な限りの事業を行ない、予算内の支出でありました。続いて第3・4号議案である令和5年度の各委員会の事業計画と予算について、各担当副支部長より説明いたしました。

現在準備を進めている8月3日の夏の全体会議を皮切りに、今年度はさらに活発な支部運営ができることを祈念しまして、全体会議の報告とさせていただきます。



屋根に夢と技術をのせて

元旦ビューティ工業株式会社

代表取締役社長 加藤 誠悟

静岡営業所/静岡県静岡市葵区本通8-1-2 TEL(054)652-1181 FAX(054)652-1182

<https://www.gantan.co.jp>

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組

令和5年度 納涼親睦会

地域交流委員長 田原国博

令和5年8月3日、パルコ屋上ビアガーデンにて建築士事務所協会中部支部夏の納涼親睦会を開催しました。

今年はほぼほぼコロナ禍も明け、2019年以来の多数の方に参加していただき盛大に行われた納涼親睦会でした。当委員会としてはどのように皆様楽しんでいただけるかはもちろんですが、時間を割いて参加される協会員の皆様には有意義なものとして受け止めていただきたいという思いで企画してまいりました。

その一つとして協力会員の商品アピールタイムを設けました。屋外であり声が届き辛い場ではありましたが、皆様のさすがの宣伝・企画力で大いに盛り上がり、商品や企業の周知に一役買った思いがしました。

今夏の異常な暑さからビールが本当に美味しく、屋外でのバーベキューはまさに日頃の疲れを癒すものとなり、各所々で談笑の声を聞くことが出来ました。

参加いただいた120名余りの会員の皆様、本当にありがとうございました。

また、会場の運営者である静岡産業サービスの方々、忙しい中素敵なダンスを披露してくれたフラダンサーの皆様ありがとうございました。



CAST

—— イベントスペースをクリエイトする ——。

KONDO LEASE Co., Ltd.

〒421-0103 静岡県静岡市駿河区九子6365-5 TEL 054(259)7285 FAX 054(257)3375

松の力で暮らしにプラス!

松屋善兵衛
HINOKIYA ZENBEI

(株)佐野製材所
静岡市駿河区用宗小石町4-20
TEL 054-259-2120 / FAX 054-258-3945
info@premiumuwood.jp

令和5年度 業務技術委員会 視察研修

業務技術委員長 遠藤正人

令和5年9月15日（金）に業務技術委員会「東京視察研修」を開催いたしました。
視察先は「国立競技場」、「江戸東京たてもの園」の2か所です。

●国立競技場は 皆様ご承知のとおり東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のメインスタジアムとして使用されました。
本視察では競技場設計担当者に講師としてお越しいただき、

- ①国立競技場スタジアムツアーへの同行・説明（設計担当者 と 競技場スタッフ による施設説明）
- ②競技場設計に関するセミナーを開催していただきました。

講師の先生には当協会の希望に沿った大変興味深い内容のセミナーをご準備いただき、参加者からの質問についても丁寧なご対応をいただきました。

（国立競技場設計：大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所 共同企業体）

国立競技場



外観

フラッシュインタビューゾーン

フィールドへのアプローチとなるインタビューゾーン



サインウォール

東京2020大会陸上競技参加選手が書き残していったサイン壁。
（サインは約300）



トラック&フィールド



フィールドにて集合写真

空気調和・給排水・衛生設備

三洋静岡設備株式会社

本社 / 静岡市駿河区下島 128 番地の 4
TEL 054-237-4135

暮らしと街に  **安心と安全を。**

三和シャッター工業株式会社

東京2020大会 表彰台、聖火リレートーチ



3Dプリント技術を活用して作られた表彰台



聖火リレートーチ

展望デッキ

約6.8万席を臨むことができるエリア



選手ロッカールーム

チーム関係者しか入室できないロッカールーム



記者会見室

記者会見室にて国立競技場設計担当者によるセミナー



●江戸東京たてもの園は 野外博物館です。

江戸時代から昭和中期に、かつて都内にあった住居や商店など30棟の建物が建ち並び街並みを再現されており、タイムスリップしたような気分を味わうことができました。

江戸東京たてもの園

江戸東京たてもの園では社会・経済の変動などに伴い、現地保存の難くなった貴重な歴史的建造物を移築し、復元・保存、そして展示することによって、これらを貴重な文化遺産として次の世代につないでいく事を目指しています。



前川國男邸



旧光華殿

当日天候の心配もありましたが、競技場視察時は天候に恵まれ、江戸東京たてもの園視察時も小雨でした。(昼食時・帰路は大雨) 皆様の多大なるご協力のもと、無事開催できましたことを心より御礼申し上げます。

シーカ・ジャパン株式会社

シカビルディング・トラスト

ワンストップ・ソリューション・サプライヤー

名古屋オフィス: 名古屋市中区錦2丁目20-15 広小路クロスタワー19F
<https://jpn.sika.com>

新規組合員募集

官公需適格組合
静岡設計監理協同組合
 〒420-0853 静岡市葵区追手町 2-12 安藤ハザマビル 7F
 Tel. 054-253-2186 Fax. 054-253-3613
 E-mail: sizuoka-ska@ams.odn.ne.jp

令和5年度 冬の親睦会報告

地域交流委員長 田原国博

令和6年2月6日、アルティエ ボーロさんをお借りしてボーリング大会も兼ねた親睦会を開催致しました。

昨年度続いてのボーリングでしたが、前回を上回る多くの方に参加していただき誠にありがとうございました。主催委員会としても嬉しい限りです。

金丸会長の素晴らしい始球式から始まったボーリング大会、ストライクやスペアが出るとレーンの仲間でハイタッチ、ガターになってもみんなで笑い合い、まさに親睦を深めることの出来た楽しいひと時でした。

冬とはいえ身体を動かした後はやっぱり飲みたくなるものでそういう時にこのアルティエ ボーロさんは最適です。ボーリングシューズを脱げばすぐに併設したレストランで飲食が出来ます。主催側にはほんとにありがたい施設です。

いろいろなタイプの椅子やソファに各々お好きなおところに座ってもらい高木支部長の挨拶、望月監事の乾杯から親睦会スタート。

会の時間が経つにつれテーブルをまたいで多くの方が楽しそうに話され、和気あいあいな雰囲気を感じ今回も良い親睦会を開催出来て良かったなとホッとしました。

これからはもっと建築士事務所協会だからこそという内容の親睦会を開催出来ればと考えております。

アルティエ ボーロのスタッフの皆様、ありがとうございました。



＝豊かな経験・最新の技術＝

電気工事・通信工事・FA工事・メンテナンス・太陽光発電システム



株式会社シズデン

代表取締役 増田 洋 健

本社／静岡市駿河区曲金 5-17-5 TEL (054) 284-4111 FAX (054) 284-6753
支店／東京・神奈川・東部・中部・西部

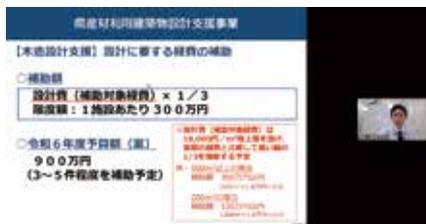
SHIZGAS
静岡ガスグループ

令和5年度 構造技術委員会 WEB講習会

構造技術委員長 村松大輔



建築士事務所協会会議室より配信



県産材利用促進のための補助制度(設計支援)
静岡県林業振興課:伊井一真氏



4号特例の改正 概要説明
川口順構造設計一級建築士事務所:川口 順氏



耐震改修における金物の選定
ポラテック株式会社:下山 順氏



木造各種メーカーの工法の説明
ポラテック株式会社:下山 順氏



メーカー紹介
岡部株式会社:足立智広氏

令6年3月1日(金)に構造技術委員会講習会「木造建築物に関する講習会-盛り沢山でやります」を開催しました。WEB講習会ではありますが、100名を超える方に受講していただき、企画者として大変嬉しく思うとともに、木造に対する関心が高いことも改めて感じました。

今回は、"木造各種メーカーの工法を一挙紹介 第3弾!"ということで、以前からお世話になっているポラテック株式会社の下山氏と岡部株式会社の足立氏にご協力いただきました。また、静岡県林業振興課の伊井氏には、設計費の支援制度をご紹介いただき、川口順構造設計一級建築士事務所の川口氏には、ここ最近の法改正、特に4号特例の改正について概要説明をしていただきました。さらに元旦の能登半島地震を受け、急遽"耐震改修における金物の選定"を追加し、3時間を超える講習会となりましたがいずれも、今後の実務に役立つ有意義な講演であったと思います。

基準改定や規制緩和、SDGs、補助金など、木造建築に関する新情報も多々ある中で、それらを把握するだけでもたいへんな事だと思いますが、有益な情報を得ることも設計業務を行う上で重要なことだと考えております。当委員会では、引き続き皆様方にそういった情報提供をしていきたいと考えております。

最後に、講演中、一部映像が乱れた事をお詫び申し上げますとともに、ご多忙にもかかわらず、多くの皆様にご参加いただき、無事開催できましたことをここにお礼申し上げます。

SENQCIA
ハイベスNEO ウッドコアスチールフロア スマートダイアII

センクシア株式会社
〒105-8319 東京都港区東新橋二丁目3番17号(モメント汐留)
Tel. 03-4214-1932 <https://www.senqcia.co.jp/>

株式会社
高橋茂弥建築設計事務所

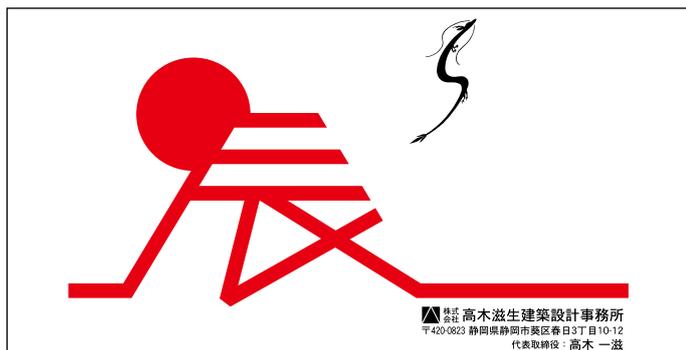
令和5年度 教育情報委員会 研修旅行

教育情報委員長 深澤博文

令和6年1月19日（金）に教育情報委員会にて日帰りバス研修旅行を開催致しました。

研修旅行先は「日鉄鋼板（株）東日本製造所〔船橋地区〕」と「チームラボプラネッツTOKYO豊洲」の2か所です。

・日鉄鋼板（株）東日本製造所〔船橋地区〕は、工場到着後に事務所にて工場の概要を説明して頂き、その後工場にて鉄素材から製品の基となる鋼板への製造加工を見学しました。工場内は写真撮影禁止なので写真はありませんが、製造ラインでの作業者は5～6人程度と機械化され、かつ製品検査までも含めた100m以上の長いラインにてオートメーションに鋼板が製造されていました。また一般鋼板ラインの他にメッキ処理を行っているラインも見学できました。その後事務所にて質疑応答をし、今まで設計に採用していた鋼板がどの様にして作られ管理されていたかがわかり大変勉強になる工場見学でした。

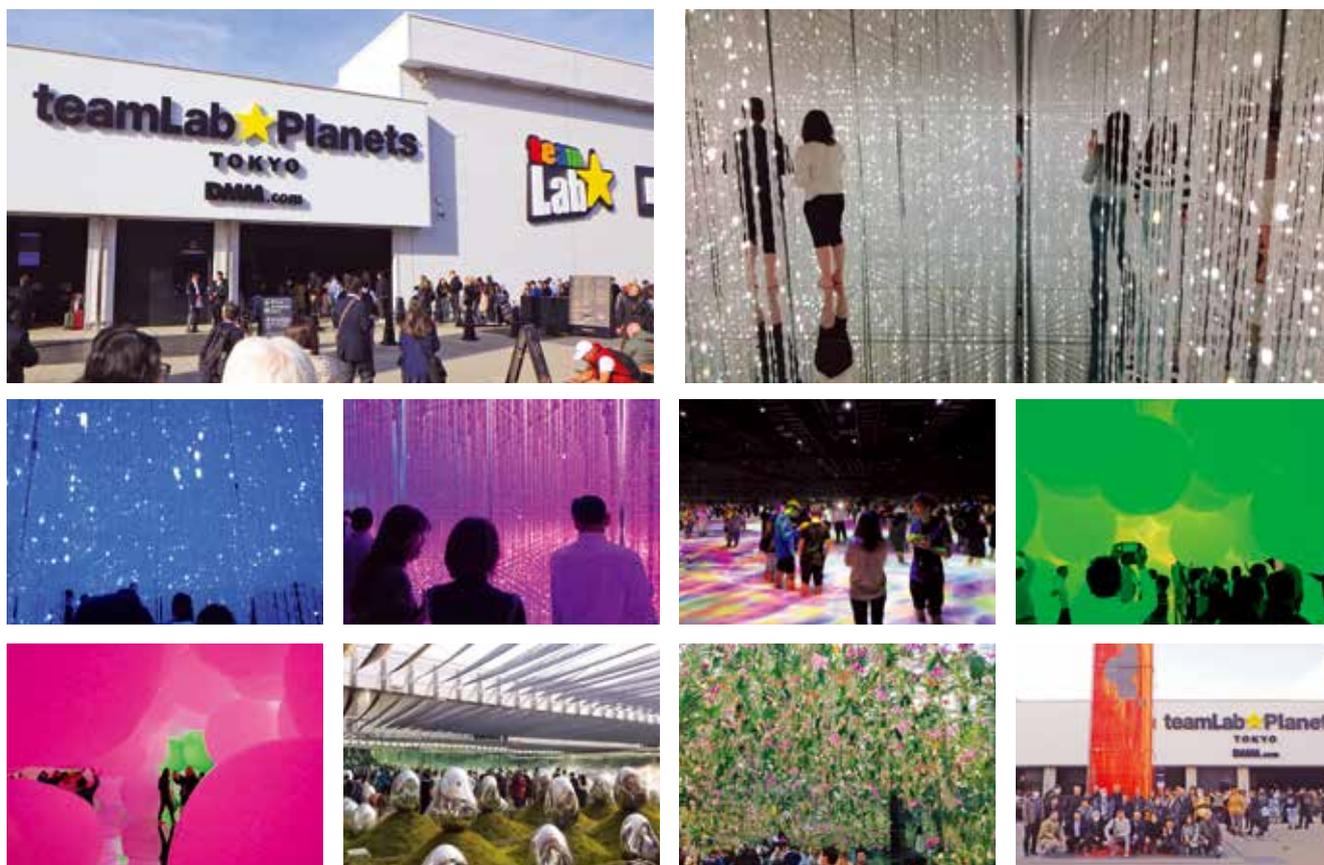


自 NABCO 動 これまでも、これからも
安全と安心を届ける。

NABCO ナブコシステム株式会社

静岡支店 〒420-0935 静岡市葵区池ヶ谷東4-8
TEL.054-246-1576 FAX.054-247-1991

・チームラボプラネッツTOKYO豊洲は、平日にも関わらず大変混んでおり殆どが外国人の方でした。建物に入場するとまず裸足になり順路に従って進みます。(ただ順路は明確ではなくある程度自由に進める様になっています。)うす暗い登り坂に上から水が流れてくる坂を進むと、次は天井から無数の発光する照明が吊り下げられた部屋(床は鏡)に入り、時間と共に照明が白や青やピンク等いろいろ変光して視覚を揺さぶる空間でした。さらに進むと床がクッション材で敷き詰められた空間、膝まで水の張った部屋に魚や花などのホログラムが移る空間、球体天井と壁面に動いた映像を流し視覚的に不思議な感覚になる空間、大きなビニールの球体が床に置かれたり吊下げられた部屋に照明が白や緑やピンク等に変光し感触や視覚的に不思議な空間、ひょうたんの様な形をした物体が屋外に無数に置かれている不思議な空間、天井に植物が多数吊られ上下し、床の鏡の視覚効果より無数の花に囲まれた感覚になる空間などがありました。水・光・鏡・ビニール球体・植物等を使用し、映像や感触で人間の五感に刺激を与える異空間を演出したコンセプトになっており、感性が豊かになる良い経験(体験)をする事ができました。また、外国人の方や若い方に大人気になっているのも理解出来る(インスタ映える)大変興味深い施設でした。



当日は天候にも恵まれましたが、工場見学を提案・ご協力して頂いた日鉄鋼板(株)様や小池弥太郎商店様、旅行に参加して頂いた皆様の多大なるご協力のもと、無事開催できた事に心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

**杭工事・地盤改良工事 外構工事 外壁工事
タイル工事などの各種工事 資材販売**



株式会社 野村商店

静岡市駿河区西島700-1

☎ 054-284-3461

<https://nomuragroup.com/>

@nomura_u35





旧カトリック清水教会聖堂

フランス出身のドラエ神父がカトリック静岡教会の主任司祭となったのが、1924年（大正13年）のこと。

その後、神父はフランスに一時帰国し、清水教会建設のための資金調達に奔走します。1933年（昭和8年）には清水教会が発足し、1935年（昭和10年）清水の岡町に、美しい2つの尖塔を有したゴシック様式の聖堂のある清水教会が、ドラエ神父の私財を投じて完成されます。

また、この岡町の敷地は、かつての徳川家康御浜御殿地跡であり、徳川ゆかりの地に西洋の伝統的なゴシック建築が日本の大工技術により建てられたことは、日本と西洋の文化の見事な融合であり、この聖堂は貴重な文化遺産として後世に残すべきものと思われまます。

西洋ではレンガや石を積み上げていく組積造であるが、これを木造に置き換えて、清水の船大工たちの卓越した技術で優美な尖塔アーチを形づくり、左官職人の見事な腕前でなめらかな漆喰の仕上げを施している。その意匠は圧巻で、感動的な魅力が溢れています。

戦時中には、空襲や艦砲射撃を免れ、多くの負傷者を受け入れる救護所となりました。聖堂内の床には畳が敷かれ、信徒の祈りの場としてだけでなく地域の文化をはぐくむ憩いの場所としても、その役割を担ってきたようです。

およそ90年の歳月を経て、この聖堂は取り壊しが決まり、一方でその文化的、歴史的価値を継承していきたいという思いが数多く寄せられ移築再生に向けて活動が進められています。（問い合わせ先：一般社団法人カトリック清水教会聖堂を活かす会）

【備考】 2021（令和3）年カトリック清水教会の聖堂は閉鎖され、現在は移築のための解体作業を行っています。保存会の名称も近く「清水の木造ゴシック聖堂を活かす会」となる予定です。



Glamping & Port 結

グランピング施設「Glamping&Port 結」は、旧島田市率湯日小学校をフルリノベーションした、静岡初のグランピング施設となっています。

旧小学校時代のグラウンドには、冷暖房完備の全21棟、5種類のテントが並んでおり様々な利用人数や形態に対応できるようになっています。

旧校舎は、本施設の管理事務所としてだけでなく、施設利用者のためのプレイルームや浴室等の設備が完備されています。また、グランピング利用者以外にも、有料となりますが地域開放スペースやワーカースポットが設けられています。





廃校を再利用することで地域の活性化も図れるような施設となっています。
 普段アウトドアをしない家族連れや友達同士等で、手ぶらでアウトドアが気軽に体験でき、普段の旅行とはまた一味違った体験ができると思います。
 ぜひ一度訪れてみてはどうでしょうか？

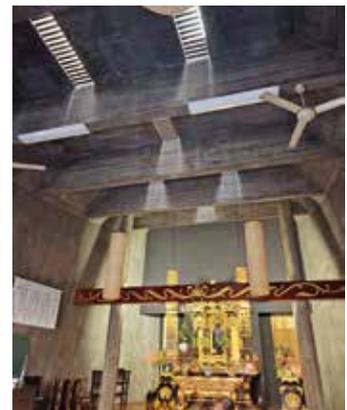


ランチは藤枝駅近くの、「魚时会館 おさかな亭」。
 お刺身や天ぷらなどをいただきました。
 落ち着いた、アットホームな雰囲気でもとてもおいしくいただきました。



静岡別院本堂

最後は静岡別院本堂に見学に行かせていただきました。
 静岡別院は1871年（明治4年）に、創建された寺院となります。1889年（明治22年）の静岡大火と、1945年（昭和20年）の静岡大空襲により、2度の焼失に遭っています。
 現在の本堂は、復興再建を願う関係者らの並々ならぬ努力により、1967年（昭和42年）に再建されたものとなります。
 静岡別院の本堂は、一般的な寺院のものと異なり、鉄筋コンクリートによるシェル構造で古代遺跡（登呂遺跡）として有名な弥生時代の建築手法を模した形状となっています。
 とにかく建物形状も構造も特殊であり、外観から目を奪われます。建物内部に入ると、高い天井に曲線を描く壁が、杉板の型枠の跡が残る鉄筋コンクリート打放しの仕上げとなっており、迫力のある空間となっていました。
 鉄筋コンクリート打放しの空間に、御本尊が鎮座している姿がとても美しく感じました。
 豪快で迫力のある構造体でありながら、凛とした佇まいで繊細さも感じられる素晴らしい建物であると思います。
 残念ながら設計者は不明となっていますが、建築図面・構造計算書ともに残っており、構造計算ソフト等がまだない当時に、シェル構造を解析して根拠を残していたのにも驚きました。
 静岡市街にあることからまた訪れてみたいと思います。



令和5年度 新入会員入会リスト (正会員)

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 支部 | 東部 | 中部 | 西部 | 合計 | 中部支部増減 |
| 会員数 | 102 | 141 | 138 | 381 | -2 |

| 事務所名 | 住 所 | 専任者 | 電話番号 | FAX番号 |
|-------------------------|----------------------------|------|--------------|--------------|
| デザインオフィス創造舎 一級建築士事務所 | 420-0037 静岡市葵区人宿町2-6-10 | 鈴木源太 | 054-250-2121 | 054-250-2122 |
| 鈴与リニューアル(株) 一級建築士事務所 | 424-0842 静岡市清水区春日1-8-16 | 石村泰則 | 054-354-3531 | 054-354-3538 |

令和5年度 新入会員入会リスト (協力会員)

| | | | | | |
|-----|----|-----|----|-----|--------|
| 支部 | 東部 | 中部 | 西部 | 合計 | 中部支部増減 |
| 会員数 | 42 | 128 | 44 | 214 | +4 |

| 事務所名 | 住 所 | 専任者 | 電話番号 | FAX番号 |
|----------------------|---------------------------------------|------|--------------|--------------|
| ボラテック富士(株) 静岡事業支店 | 420-0857 静岡市葵区御幸町5-9 静岡フコク生命ビル2F | 望月宏真 | 054-275-1323 | 054-275-1324 |
| エスケー化研(株) 静岡営業所 | 422-8043 静岡市駿河区中田本町7-25 | 杉本泰孝 | 054-284-1877 | 054-284-1878 |
| (株)サンワ開発 | 426-0061 藤枝市田沼1-29-19 | 岩本健一 | 054-636-3880 | 054-636-3965 |
| デュボン・スタイロ(株) | 100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー | 村田直弘 | 03-5521-0131 | 03-5521-0184 |
| 日成ビルド工業(株)静岡支店 | 422-8035 静岡市駿河区宮竹1-13-9 | 西形知之 | 054-237-2341 | 054-237-2816 |
| (株)地建 | 422-8067 静岡市駿河区南町10-11 | 横川泰之 | 054-287-0512 | 054-287-0513 |
| 大井建設(株) | 428-0104 島田市川根町家山4153-4 | 板野 悟 | 0547-53-2013 | 0547-53-3445 |

編集後記



広報渉外委員会委員長 深澤 勇気

本年度は、新型コロナウイルスによる行動制限が緩和され、より活動的な年となったと思います。懇親会等も増えて、個人的にも「繋がりが」増えたと実感しております。

仕事等で問題が発生した際に、気軽に相談できたり背中を押してもらえることが、とても心強く感じることがあります。改めて、そういった横の繋がりがあることがとても有難く、大切だと思いました。

今後も、中部支部が繋がっていきけるような広報誌 the TUBE やHPづくりをしていけたらと考えております。

広報渉外委員会 副支部長 塚本 章博

様々な冊子類がデジタルコンテンツ化されていく中、THE tubeは紙媒体で頑張っています。

予算も厳しい中どこまでこの状態を維持できるか毎年、挑戦ではありますが皆様のご協力を頂ける限り頑張っていきたいと思っております。

1ページごとアルバムをめくるように一年を振り返る冊子であり続けたいと思いません。

広報渉外委員会 副委員長 永田 章人

「2024年問題」というと、主に物流業界のことがクローズアップされているが、建設業界や医療関係者にも大きな変化や影響がありそうだ。今年4月からは、建設業の残業時間の基準が1か月で100時間未満、年間の上限が720時間（なんと、運転手や医師よりも240時間も少ない）となっているらしい。（原則月45時間未満、年360時間、一部例外規定有り）これからは決められた時間内で仕事を片付けなければならなくなる。どんなに効率を追求しても、いろんな機器やソフトや支援が充実しても、この仕事はやっぱり時間がかかるんじゃないかと心配だ。若い人たちはどうやってキャリアを築いていくんだろう？昔のことを言っても仕方がないし、みんなで一緒に考えよう！



JA 静岡厚生連 中伊豆温泉病院 2023年竣工

企業組合 針谷建築事務所

会 長 鳥居久保

代表理事 北川 言

〒422-8072 静岡市駿河区小黒三丁目6番9号
TEL 054-281-1155 FAX 054-282-5502 www.harigaya.com

セメント・生コン・上下水道資材・外壁・基礎工事・携帯電話販売



ヒタ株式会社

代表取締役社長 肥田 隆輔

本社 静岡市葵区柚木570番地
TEL (054) 265-2222(代)



綿半ソリューションズ株式会社

ソリューションでお客様に「安心」を提供します

静岡事務所 TEL 054-236-1281

静岡市駿河区下島114番地 蔵敷ビル2階

浜松事務所 TEL 053-431-1231

浜松市中央区西ヶ崎町563

HP



一人ひとりに寄り添った
最適解の提供で合格へ導きます。

夢への近道、
見つけた！



あなたの答えの一番近くに

1・2級建築士
合格実績

No.1

2023年度 静岡県
2級建築士
合格者

155名中
101名が
日建学院生!!

他講習
独学生
34.8%

日建学院
合格者占有率

65.2%

2023年度 静岡県
1級建築士
合格者

73名中
39名が
日建学院生!!

他講習
独学生
46.6%

日建学院
合格者占有率

53.4%

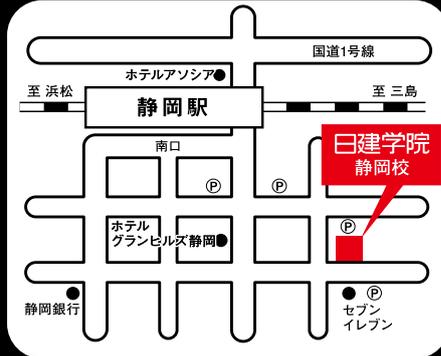
あなたの夢、応援します。
日建学院

* 資料請求・各種お問い合わせは
最寄校までお気軽にどうぞ! *



静岡校 TEL.054-654-5091

〒422-8061 静岡県静岡市駿河区森下町4-30 メンテックビル6F



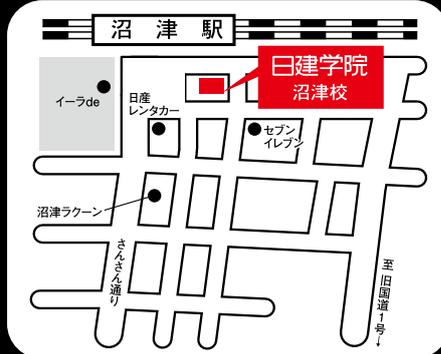
浜松校 TEL.053-546-1077

〒430-0936 静岡県浜松市中央区大工町125 シャンソンビル浜松1階



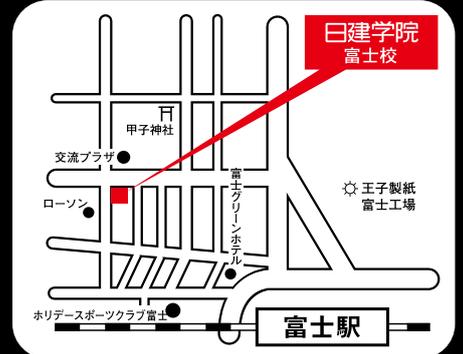
沼津校 TEL.055-954-3100

〒410-0801 静岡県沼津市大手町1-1-3 沼津産業ビル7F



富士校 TEL.0545-66-0951

〒416-0915 静岡県富士市富士町12-20



2024年1月以降に建築確認を受けた新築住宅で 住宅ローン減税を受けるには省エネ性能が必須です

まちセンで **設計住宅性能評価**
または **BELS評価** を受け、
建築士自ら工事監理を行い
「証明書」を発行する
ことができます。



まちセンの「設計住宅評価」「BELS評価」をご利用ください

住宅ローン減税の申請には、省エネ基準適合住宅 以上の住宅であることの「証明書」が必要です。

2024年1月1日以降に建築確認を受けた新築住宅について、住宅ローン減税を受けるには省エネ基準に適合することが必須となりました。住宅の省エネ性能に応じて住宅ローン減税の借入限度額が異なり、住宅ローン減税の申請には省エネ基準以上適合の「証明書」が必要です。

| 住宅の省エネ性能等 | 証明書の種類 |
|------------|---------------------------|
| 認定長期優良住宅 | 「長期優良住宅認定通知書」（従前と変更無し） |
| 認定低炭素住宅 | 「低炭素住宅計画認定通知書」（従前と変更無し） |
| ZEH水準省エネ住宅 | 「建設住宅性能評価書」又は |
| 省エネ基準適合住宅 | 「 住宅省エネルギー性能証明書 ※」 |

※「**住宅省エネルギー性能証明書**」は、対象となる住宅の設計者・工事監理者である建築士が発行することができる証明書です。

「住宅省エネルギー性能証明書」の記載例は、国土交通省HPをご覧ください。

住宅ローン減税 国交省 で検索！